



▼ Contents

- 1 独立昇格 50 周年記念行事報告
- 2 赤い羽根共同募金運動報告

1 独立昇格 50 周年記念行事報告



11月を以て、**大間高校独立昇格 50 周年記念行事**が全て終了し、残すは記念誌の発行だけとなりました。生徒の皆さんは、行事運営の運営や係活動を精力的に行ってくれました。町内外に **50 周年にふさわしい歴史と伝統に見合った姿**を示してくれたと思います。



生徒が係を分担し記念式典を運営しました



記念式典で生徒代表挨拶をする伊世快地君



栗山英樹さんによるオンライン特別授業



栗山さんに質問だ!

オンライン特別授業振り返りより

失敗は成功するための糧になるもので、最初は苦しいとかしんどいとか思うけど諦めないことを学びました。失敗という考え方をマイナスではなくプラスに捉え、最初は苦しいと思うけどそれは成功への大事な経験になるし、自分で考えて挑戦し失敗してもいいからやり、これからはなんでもプラスに考えて生きていきたい。また、人と関わったり、接するのが苦手ではあったが、話を聞いて笑顔で接することが大切なんだと感じた。**人生の中で大きな問題や壁にぶつかることもある**と思うがその問題は良くはないものだったとしてもその**問題や壁をこえて成長だったり努力する事ができるから頑張っていきたい**と感じた。

今まで自分に自信がなく、自分よりも他の人を優先したり、取り柄もいい能力もないと思って過ごしていたけど、栗山さんの講演を聞いて、自分に自信を持ち、大事にしたり**誰もが自分自身には大きい能力がある**から自分の個性だったり長所を伸ばして過ごしたい。

11HR 伊藤 紫音

人それぞれに能力があるということ・誰でも不安に思うことはあるということ・自分を大切にすること
栗山さんのお話を聞いて、自分の「**自己肯定感を高く保つ方法はなんですか**」という質問には、**人と比べてしまうから自分に自信がなくなり、人ではなく自分自身と比較するのが大切**だということに気が付かせていただく事ができました。全体を通して、人それぞれに不安はあるしできることや能力の違いがあって、その上で自分の能力をどのように発揮していくかがすごく大切だということに気づく事ができました。これからの学校生活だけでなく、人生においても自分を大切に自分で合ったやり方で成長していければいいなと思いました。

21HR 山本 心愛

講演会で印象に残ったことは、**挑戦しないと何も始まらない**ということです。私はこの言葉を聞いて何かに挑戦することは怖いし、なかなかできないことだけどやってみればできることもあるだろうし、そこから学ぶこともたくさんあるということが印象に残りました。

私は栗山さんの話を聞いて心に響くことがたくさんありました。その中でも**挨拶**について話を聞いた時に社会では**年下が上の方に先に挨拶**をするのが常識になっているが、栗山さんはそうではなく**上の人が下に挨拶をしなければいけない**という考えを聞きそんな考えをできる人だから選手にも信頼されているんだなと思いました。私も挨拶が一番大切なことだと思っているので心に響きました。そして、プラスになると思ってやったことがマイナスになり逆にマイナスになると思ったことがプラスになるとということもあると聞き何事も失敗を恐れず挑戦していきたいと思います。

32HR 池田 優菜

2 赤い羽根共同募金運動報告



11月27～28日**ボランティア活動部**による**赤い羽根共同募金運動**が行われました。

赤い羽根共同募金は、地域の福祉活動や災害復興等に活用されます。ボランティア活動部では、事前にポスターの掲示や放送での呼びかけ、オリジナルの募金箱を作成しました。期間中、**18,279円**の**募金**が集まりました。

ご協力ありがとうございました。